

題材例 「思い出に残る会食をしよう お世話になった人(友達)と 」

対象：小学校6年・中学校3年・各学年の年度末

題材設定の背景と本時のねらい

現代社会では、自分の食べたいときに食べたい物を食べる傾向が強くなってきている。子どもにも個食(それぞれ違ったものを食べる)、孤食(一人で食べたり、家族がばらばらに食べたり)が増えており、食事マナーが身に付かない、偏食が多いなどの問題も増えている。食事には本来、みんなで同じ物を楽しく食べることにより、人と人との結び付きを強めるという役割があり、子どもたちの心の健康にとって食事でのコミュニケーションは大変重要である。

ねらい：お世話になった人を招いての会食計画を立て、クラスで会食することを通して、みんなで料理を作る楽しさや会食のよさ、食事のマナーに気付かせる。また、お世話になった人(担当の先生方や地域の人々など)への感謝の気持ちを育てる。  
( \* 本時の展開は、計画の時間 )

	活動の内容	主な指導・支援
活動の開始	<p>会食の日程や招待する人を確認する。</p> <p>本時の活動のねらいを知る。 「会食の計画を立て、楽しい会食会が出来るようにしよう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間や日程、時間などは出来る範囲で考える。</li> <li>・招待する人数に合わせて、座席やグループを考えていく。</li> <li>・本時は、学級会活動なので司会者や板書記録などを決めておく。</li> </ul>
活動の展開	<p>楽しい会食にするには、どんなことを心掛けると良いか考える。</p> <p>会食会を開くために、必要な仕事を考える。 例・招待状作り ・テーブルコーディネート ・料理(お菓子)作り ・進行 ・音楽 ・出し物(思い出を振り返る)</p> <p>自分の担当する仕事を選び、内容(作業や手順)を考える。 ・招待状づくり ・テーブル(配膳)の工夫係 ・調理の計画とリーダー ・出し物係 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次のような点についておさえる。(生徒進行) みんなで協力して準備すること。 みんなそろって、楽しく食べること。 食事のマナーを守ること。 招待する人のことを考えて準備すること</li> <li>・できるだけ子どもたちで考えさせる。</li> <li>・「食べる」ことにかかわる係を中心にする。</li> <li>・出し物としては、みんなで思い出を振り返るようなものを教師から提示してもよい。出し物に広がり過ぎないようにする。 例：思い出の写真、ビデオ発表(パワーポイントを利用して)</li> <li>・必要な人数については、教師が提示してもよい。</li> <li>・個性が生かせる役割が選べるようにする。</li> <li>・調理や片付けは全体で行うことを確認する。</li> <li>・係ごとに分かれて話し合う。(記録用紙を準備)</li> <li>・準備や実践に無理がないか、確認し助言する。</li> </ul>
活動のまとめ	<p>担当係ごとに決まった仕事内容やみんなに協力してほしいことを発表する。 今後の活動の見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで協力することを最後に確認する。</li> <li>・仕事を進める時間や日程について確認する。</li> <li>・日程表を掲示して、各係の仕事が予定通り進むように指導する。</li> </ul>
備考	<p>事前の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・司会担当者(又は、班を決めて、進行について打合せをしておく)</li> <li>・会食会を開くことを知らせ、時間や日程、招待する人を決めておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理は発達段階に応じ、できそうな調理例を家庭科教諭の協力を得ていくつか示してもらい、家庭科と連携した指導を行う。(中学校では家庭科の指導内容に「会食」がある)</li> <li>・クラスみんなで準備して、調理し、一緒に楽しく食べることを中心に考える。</li> </ul>